

基本課題6 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大(課題11~13)

課題11 市の政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	市民窓口課所見	H22年度の審議会における意見・評価	
22	審議会等への女性の参画促進	女性委員の登用率向上のための指導	行政課	<p><b>【実施時期】</b>2月</p> <p><b>【内容】</b>「審議会等の設置、運営等に関する指針」に基づき、その適正な運用について継続的に指導、助言、周知を図る。また、特に女性委員の登用については、推薦を依頼する団体自体に女性が少ない場合には、別の団体へ変更する等の検討及び更新のあった委員の状況を確認した上で、各審議会ごとに個別の指導も含め、登用目標率30パーセント達成に向けた取組みについて重点的に指導する。</p> <p><b>【工夫すること】</b> 従来5月に文書通知していたが、選考時期前(2月)に通知する。更新後の委員の状況も確認し、各審議会ごとの個別指導を行う。</p> <p><b>【目標値】</b> H23.4月に女性比24.4%以上(H22.6現在23.6%年0.9%増)</p>	<p>「審議会等の設置、運営等に関する指針」に基づき、その適正な運用について、平成23年1月28日付で所属長宛文書通知により周知を図った。</p> <p>また、各審議会への個別指導は実施しなかった。</p> <p><b>【H23.4現在女性比23.9%】</b></p>	<p><b>【評価理由】</b> H23.4現在の女性比が目標に達しなかったため</p> <p><b>【問題点・課題等】</b> 市民窓口課が実施をした女性登用の状況調査を基に、各審議会へ個別に指導を行う必要がある。</p>	C			C

22	審議会等への女性の参画促進	女性委員の選任状況の公表、周知	行政課	各審議会等の女性委員の選任状況について、所属長宛てに周知を図る。あわせて、ホームページで公表する。 【工夫すること】 HPへの公表について更新時期を定める。 所属長等への周知については、共有フォルダで随時更新する。 【目標値】 四半期ごとに公表する。(従来は年1~2回程度更新)	各審議会等の女性委員の選任状況について、所属長宛てに周知を図る。あわせて、ホームページで公表する。 ホームページの更新時期について、四半期ごとを目標としていたが、不定期となった。	【評価理由】定期的なホームページの更新ができなかったため 【問題点・課題等】ホームページの公表データについては、年3回程度の更新に留まっている。四半期毎程度の更新頻度を目標としたい。	C			C
23	小中学校の学校運営への女性教職員の参画促進	女性職員の学校運営への参画促進	学校教育課	各校の現状を把握し、実態に合わせて女性職員の学校運営への参画を促す指導・助言を行う。 【目標値】 市内の全小中学校(33か校)で指導を行う。	学校訪問時に、指導主事が校長・教頭から学校運営の現状を聞き、女性職員の参画を含めた適材適所の校務分掌による学校運営を行うように指導・助言した。		A			A

## 課題12 事業所及び各種団体の方針決定過程への女性の参画の促進

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課評価	市民窓口課所見	H22年度の審議会における意見・評価
24	事業所の方針決定過程への参画促進に向けた働きかけ	女性の参画促進のための啓発	商工課	(財)21世紀職業財団のホームページにリンクし、情報提供する。	(財)21世紀職業財団のホームページにリンクし、情報提供を行った。 また、9月30日発行の『きょうさいだより』に掲載し、勤労者福祉共済加入事業所会員に配布した。(388事業所・2,842名)	【評価理由】 計画通り、実施した	A		A

25	各種団体等の方針決定過程への女性の参画促進に向けた働きかけ	女性の参画促進に向けた啓発活動	市民窓口課	自治会やPTAなどで出前講座の申込があった団体へ出向き、啓発を行う。 【工夫すること】 出前講座の開催前に、男女共同参画の啓発を行う 【目標値】 出前講座開催4回以上	出前講座実施数:6団体 参加者数:男性20名 女性89名 計109名	【評価理由】 昨年より2団体多い6団体に実施。また、希望団体にすべて対応できたため。	A			A
----	-------------------------------	-----------------	-------	---	--	---	---	--	--	---

課題13 女性の参画促進に向けた人材育成

26	女性の能力を高める学習機会の提供	女性のためのステップアップ講座	市民窓口課	女性のためのステップアップ講座を開催。 【目標値】 「今後の生活に役立てる知識を得ることができた」人の割合が参加者の80%以上	【実施日】①10月19日「毎日笑って、人に優しい私になる！」講師:安達佐知子さん 参加29名 ②10月26日「あなたのマネープラン、まちがっていませんか」講師:松本明さん 参加:25名 ③11月9日「ストレスに負けない自分になる」講師:水科江利子さん 参加:20名 延べ参加:74名	【評価理由】ほぼ100%の方が、知識を得ることができたため。 【問題点・課題等】 次年度は、定員や会場など、検討していきたい。また、3回目が悪天候のため、参加が少なかったことから、実施時期についても、検討していきたい。	A			A
		各種研修会等への参加推進	市民窓口課	市民に各種研修会等へ参加を呼びかけ、人材育成を図る。 ・8月のヌエックへの参加呼びかけ	計画通り実施したヌエックの参加者:10名(定員10名)	【評価理由】参加者が定員に達したため。 【問題点・課題等】 広く広報し、参加者の増加に努める。	A		男性の参加もあることから、施策の項目を次年度から変更してください。	A